

～自己改革への挑戦～

離島閃隊 タネガシマン

閃隊ショーで自己改革をPR



【12月16日】JA種子屋久のJAまつりイベントで離島閃隊タネガシマンが、自己改革の内容を盛り込んだ閃隊ショーを行いました。

タネガシマンは地元のローカルヒーロー。農業をテーマとした新キャラの「牛飼アー（ウシカァー）」も登場し、JAまつりを盛り上げました。

悪役「ジャバッチェ」（種子島弁で、だけど）の笑いあいの農協批判から始まり、タネガシマンがそれぞれJAの部門がバラバラになったらどうなるのかを分かりやすく説明しました。

また、准組合員制度についての話題も取り上げ、12月中旬から実施する組合員アンケートのお願いまで閃隊ショーに盛り込み自己改革をPRしていただきました。

「みんなで一緒に、JAのことっ！考えてくれよなっ！」と締めくくりました。

